

高安動脈炎（TAK）、巨細胞性動脈炎（GCA）全国調査

当院では、厚生労働省の難治性血管炎研究班が実施する「高安動脈炎（TAK）、巨細胞性動脈炎（GCA）全国調査」に協力しております。

この調査で得られた成果は病気の予防や診断・治療の向上に役立てたいと考えております。当院に高安病または巨細胞性動脈炎で2017年4月1日から2018年3月31日の一年間に、受診（通院または入院）された方について、調査へのご協力とご理解をお願い申し上げます。

【ご協力いただきたいこと】

- あなたの病気に関する診療情報（診断名、年齢、罹病期間、罹患血管、（画像検査や臨床症状による主治医判断）、視力低下・視野異常・失明有無、合併症・既往歴、病理学的検査結果、治療内容、治療反応性（寛解・再燃）、特定疾患申請の有無）を、調査のために使わせて下さい。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合には、主治医または下記の代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【ご協力にあたり、ご理解いただきたいこと】

- あなた個人に、お電話などで直接問い合わせることは一切ありません。調査は、あなたの主治医がカルテに記載した過去の検査結果や治療内容などを、所定の調査票に記入することにより行います。調査票はこの調査のデータセンターを担当する自治医科大学地域医療学センター公衆衛生部門、および解析を担当する奈良県立医科大学疫学・予防医学講座、東京女子医科大学医学部膠原病リウマチ内科学講座へ送られます。
- あなたの個人情報厳重に管理します。調査票には、あなたの「性別、生年月（日は除く）、居住地（都道府県まで）」を記載します。しかし、「カルテ番号、氏名、住所、電話番号」など、個人を特定できる情報は記載しません。調査票の内容は、プライバシー保護のため、個人が特定できないような数字の情報に置き換えて集計します。調査結果を公表する場合も、個人名がでることはありません。
- 本調査で得られた情報は調査終了報告日から5年または最終の研究結果報告日から3年のいずれか遅い日まで保管し、その後は個人情報に注意して廃棄します。
- 本調査は東京女子医科大学を代表とする多施設共同研究であり、研究代表者および参加施設は下記の通りです。調査の詳細は東京女子医科大学リウマチ痛風センターHPで閲覧可能です。

研究代表者：東京女子医科大学膠原病リウマチ内科学講座 針谷 正祥

研究参加施設：奈良県立医科大学、自治医科大学、近畿大学病院

- 尚、本通知に記した内容は医学部長による実施の許可を得ております。
- 当院における調査に関するご質問は主治医または下記までお問合せ下さい。

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

近畿大学病院血液・膠原病内科学講座 膠原病部門

高安病と巨細胞性動脈炎の疫学調査 事務局 担当：李 進海

電話：072 (366) 0221 FAX：072 (366) 2663